



ご一緒に、いい人生



2023年9月22日
リゾートトラスト株式会社

みなとみらい21地区で進める「脱炭素先行地域」の取組に “横浜ベイコート倶楽部”と“ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜”が参画

リゾートトラスト株式会社（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：伏見有貴）が運営する「横浜ベイコート倶楽部 ホテル&スパリゾート」と「ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜」は、この度、みなとみらい21地区で進める「脱炭素先行地域※」の取組みに参画いたします。

横浜市と一般社団法人横浜みなとみらい21は、2022年4月、みなとみらい21地区の30を超える施設とともに、環境省が公募する「脱炭素先行地域」に選定されました。

みなとみらい21地区では、参画施設を中心に電力消費に伴うCO₂の排出を2030年度までに実質ゼロにすることなどを目指し、多様な取組を展開しております。

「横浜ベイコート倶楽部」と「ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜」は、横浜市や地域などと連携し、脱炭素にむけた取組を推進してまいります。



みなとみらい21地区 脱炭素
推進のオリジナルロゴマーク

※脱炭素先行地域とは、2050年カーボンニュートラルに向けて、環境省が公募する地域で、2030年度までに「民生部門（家庭部門及び業務その他部門）の電力消費に伴うCO₂排出の実質ゼロ」などの要件を地域特性に応じて実現する地域です。脱炭素先行地域での先行的な取組が全国に広がる「脱炭素ドミノ」を起こすことで、2050年カーボンニュートラルに向けた道筋を示すことを目指しています。



2023年度内に「横浜ベイコート倶楽部 ホテル&スパリゾート」と「ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜」の屋上へ太陽光発電設備を設置予定。



「ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜」の駐車場にEV充電設備を設置。また、横浜市と株式会社DeNAの「SDGs未来都市・横浜の実現に向けたサステナブルなまちづくり」についての連携協定の一環でEVカーシェアリングを実施しています。

リゾートトラストグループは、美しい自然環境が、リゾート事業における、かけがえのない財産と考えております。自然を維持するために、環境の維持・保全に配慮したホテルの開発・運営を行っており、特に省エネ・創エネを通じたCO₂排出量の総量の削減に注力しています。そして政府が掲げる2050年の「カーボンニュートラル」達成に向けた取り組みの第一歩として、2023年度中を目途に国内すべてのリゾートホテル・ゴルフ場への太陽光発電設備の設置を進めており、EV充電器も拡充しております。今後もグループ施設における再生可能エネルギーの更なる導入および、新たな蓄電技術、水素発電等次世代型エネルギーの活用検討等、順次取り組んでいきます。

リゾートトラストグループは、グループアイデンティティ「一緒にします、いい人生～より豊かで、しあわせな時間(とき)を創造します～」をすべてのステークホルダーとともに実現し、社会の持続的な発展に貢献していきます。

「横浜ベイコート倶楽部ホテル&スパリゾート」

施設名 : 横浜ベイコート倶楽部 ホテル&スパリゾート
住所 : 神奈川県横浜市西区みなとみらい一丁目1番4号
電話 : 045-522-0001 (代表) ※完全会員制のホテルです。
URL : <https://baycourt.jp/yokohama/>

「ザ・カハラ・ホテル&リゾート横浜」

施設名 : ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜
住所 : 神奈川県横浜市西区みなとみらい一丁目1番3号
電話 : 045-522-0008 (代表)
URL : <https://thekahala.jp/yokohama/>

報道機関からのお問い合わせ先

リゾートトラスト株式会社 サステナビリティ推進部 IR・広報課
電話 : 052-933-6519 メール : R10107020@rt-group.jp